

森林に地図情報システム(GIS)を持ち出そう

森林管理や測量支援に：木ナビ[®]



ポータブルGISシステムを実装したGNSSロガー（本機はMobile Mapper 50）

事務所にある森林情報を現場で参照・情報の追加や加工が自由自在。

国土地理院の標準地図に、林班図、3D計測したより詳細で正確な等高線、立木位置、計画した作業道を表示。現場で間伐の有無や作業道の確認が簡単に行えます。

3Dレーザバックパック型スキャナ“3DWalker[®]”の計測ガイド



1 ha計測 10～20分で毎木と地形調査。

森林内計測のルートや境界をあらかじめ作成しておけば、リアルタイムに自分の位置がわかるので迷わず、計測範囲も表示され重複や漏れがありません。



株式会社woodinfo

技術センター 〒177-0034 東京都練馬区富士見台2-17-16 ANNEX

TEL:070-4327-0284 Mail : info@woodinfo.jp

http://www.woodinfo.jp

“木ナビ[®]”は森林用ポータブルGISの開発で多くの実績を持つ ギョロマン社との共同開発で生まれました。



木ナビのベースとして動作するギョロモバイルADは、PDA版ギョロモバイルの優れた操作性はそのままに、スマートフォンでもご利用いただけるように開発されたギョロモバイルの新しい形です。
スマートフォンならではの様々な機能をフルに活用できるよう、新しい機能が追加されています。
従来のトラッキング機能やナビゲーション機能だけでなく、フィールドで活用できる情報閲覧端末として下記の分野で幅広くご利用いただけます。

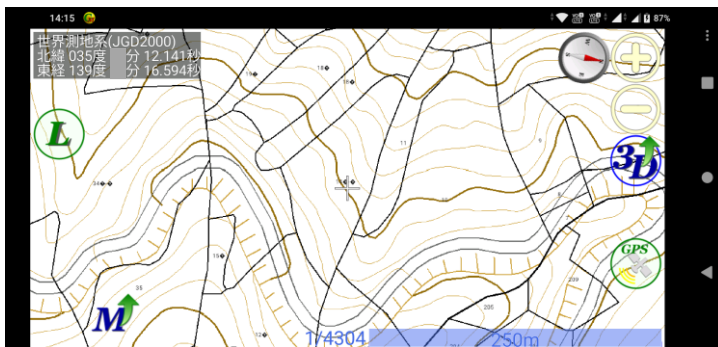
- ・ 森林管理：林小班等の境界管理、現地での調査簿閲覧
- ・ 農地管理：筆等の境界管理、現地での農地台帳閲覧
- ・ 環境調査：地質調査、線量調査等における現地情報の収集・記録
- ・ 測量支援：測量データの記録、測量支援
- ・ 地籍管理：地番毎の台帳閲覧
- ・ 建設建築：現場での進捗管理、図面閲覧
- ・ 設備管理：設備情報の閲覧、顧客台帳の閲覧
- ・ 防災支援：危険区域の把握、避難経路や避難施設の管理

市販されているモバイルGISソフトでは、機能がなくて操作が難しい
画面構成が複雑で、文字が小さくて良く見えない
製品に組み込み済みの地図しか利用できない
といったご意見を伺う場合があります。

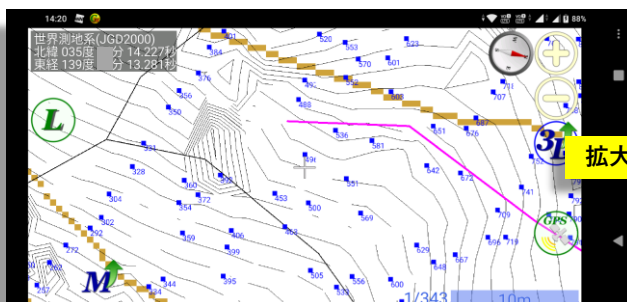
電子機器の扱いに慣れていない方でも安心してお使いいただけるよう、直感的で簡単な操作体系です。
また、年配の方にもご利用いただけるよう、できる限りシンプルな画面構成にし、文字も大きく表示しています。

“木ナビ[®]”の活用画面例

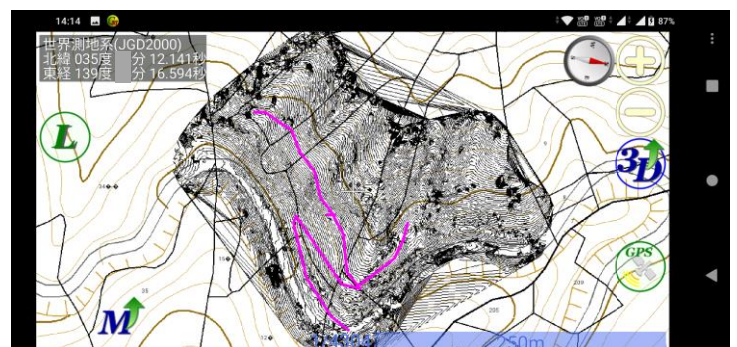
標準地図と林班図を持参、境界確認も画面を見ながら歩くだけ。



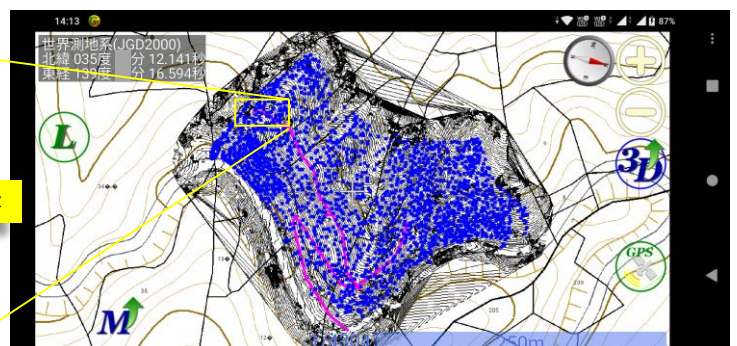
立木位置図の拡大表示。表示情報は立木番号。
伐採木・残存木、胸高直径、樹高、樹種等の表示も可能です。



3D計測結果の地形と、作業路の計画を作成、現地確認も簡単に。



3D計測結果の立木位置図で立木情報や伐採木も見つけられます。



仕様

動作環境：Android OSのPDAおよびスマートフォン（例：GNSSロガー（Mobile Mapper50等）、スマートフォン（Asus Zenfone Max Pro等））
：スマートフォンの場合、GNSS信号をBluetooth接続のRTKより入力すれば位置精度はさらに向上します。
価 格：初年度150,000円（ソフトのみの価格です。ロガー及びスマートフォンは含まれておりません。）
：2年度以降50,000円を維持更新費用として頂きます。（使用機材の変更・更新も含まれます。）
詳細はお問い合わせ下さい。